



# 統計活用のコツ (OIC)

1. 統計とは

2. 統計について学ぶ

3. 統計ガイドブックで調べる

4. 総合統計書で調べる

5. 一次統計を入手する

## 1 統計とは



Q. そもそも統計って何？

A. ある集団の状況を数字で表現したものです。  
ゼミで学生の出身地について調べたところ、40%が近畿出身で、残りの60%が近畿以外の出身だったことが判ったとします。  
ゼミ＝集団の状況がわかる数字、それが統計です。



Q. どうして統計が必要なの？

A. 論文やレポートで理論や仮説を主張するためには、それらが正しいことを証明する客観的な証拠が必要になります。その客観的な証拠となるのが統計です。



Q. 統計にはどんな種類があるの？

A. 統計は大きく「一次統計」と「二次統計」に分けられます。

### 一次統計

調査結果から直接得られた統計データが掲載されています。一次統計は、以下の二つに分けられます。

#### 調査統計

統計を取ることを目的として調査した統計

国勢調査、家計調査など

#### 業務統計

行政機関が業務上集めた情報による副次的な統計

貿易統計、  
出入国管理統計など

加工

### 二次統計

一次統計を分析・加工した統計です。  
直接調査することが難しい事象について、統計学を用いて指数や指標を導き出したものです。

国民経済計算、消費者物価指数など

## 👉 CHECK!

二次統計は簡便に統計データを得られますが、一次統計の方がより詳細なデータを得られることもあります。レポートや論文に用いる場合は、一次統計を確認するようにしましょう。

## 2 統計について学ぶ

統計データを入手・検索する方法を知る前に、統計学についてもしっかりと把握しておきましょう。

資料名	配架場所	請求記号
<b>経済・経営統計入門</b> / 稲葉三男、稲葉敏夫、稲葉和夫著	OIC ライブラリー 3F 和図書	350.1 I51
統計学の基礎的な概念や手法を具体的・個別的事例から始めて、一般的な公式・法則へ導いて話を進めていくので統計学を体系的に学習することができます。第四版は、Maruzen eBook Library から閲覧できます。 <a href="https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000049014">https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000049014</a>		
<b>ゼロから学ぶ統計解析</b> / 小寺平治著	OIC ライブラリー 3F 和図書	417 K021
様々なデータをもとに、統計について説明されています。統計解析の面白さを感じられる資料です。		
<b>統計学入門</b> / 東京大学教養学部統計学教室編	OIC ライブラリー 3F 和図書	417 T046
文系と理系両方の学生のため、統計的なものの考え方の基礎をやさしく解説するとともに、統計学の体系的な知識を与えるように編集・執筆された資料です。		
<b>はじめての統計学</b> / 鳥居泰彦著	OIC ライブラリー 3F 和図書	417 T067
数学が苦手な人でも理解して読み進めるように基礎的な知識を丁寧に解説した統計学の入門書です。		

## 3 統計ガイドブックで調べる

官庁や各機関が実施した統計調査を分野ごとに調べることができるツールが、統計ガイドブックです。

資料名	配架場所	請求記号
<b>統計ガイドブック：社会・経済</b> / 木下滋 <sup>ほか</sup> 編	OIC ライブラリー 3F 和図書	351.036 K146
社会・経済の主要分野の統計を体系的に取り上げており、15の大項目と64の中項目で構成されています。調べたい分野の統計の概観や主要な統計資料が解説されています。		
<b>白書統計索引</b> / 日外アソシエーツ株式会社編	OIC ライブラリー 3F レファレンスブック	350.31 N71
政府や地方自治体などが刊行した100点以上の白書に掲載された統計資料の総索引。テーマや地域、機関名などさまざまなキーワードから統計を検索し、掲載されている白書名を調べることができます。		
<b>日本統計総索引</b> / 専門図書館協議会編	OIC ライブラリー 4F 集密書架	351.039 S
1959年に出版された資料で、当時の各官庁や業界などの統計を網羅的に調べることができ、戦後復興期の統計資料を探す際に便利です。巻末にはキーワード索引も収録されています。		
<b>日本統計索引</b> / 日本統計索引編集委員会、河島研究事務所編	OIC ライブラリー 3F 大型本(和図書)	350.3 N77
1975年に出版された資料ですが、細かなキーワードから統計資料を探ることができます。過去の統計資料を探す際に便利です。		

## 4 総合統計書（二次統計）で調べる

総合統計書とは、広範な分野の統計データを収録した資料であり、基本的な統計データを得ることができます。また、総合統計書に掲載された統計データには出典が明示されており、そちらを参照することで、さらに詳細な一次統計に当たることができます。

資料名	配架場所	請求記号
日本統計年鑑 / 総務省統計局編	OIC ライブラリー 4F 年鑑・白書・統計	351
国土、人口、経済、社会、文化など広範な分野の基本的な統計データを網羅的かつ体系的に収録した資料です。総務省統計局 HP で全文が公開されています。 <a href="https://www.stat.go.jp/data/nenkan/index1.html">https://www.stat.go.jp/data/nenkan/index1.html</a>		
日本の統計 / 総務省統計局編	OIC ライブラリー 4F 年鑑・白書・統計	351
日本の基本的な統計が収録されており、手軽に利用しやすい総合統計書です。総務省統計局 HP で全文が公開されています。 <a href="https://www.stat.go.jp/data/nihon/index1.html">https://www.stat.go.jp/data/nihon/index1.html</a>		
社会生活統計指標 / 総務省統計局編	OIC ライブラリー 4F 年鑑・白書・統計	365
社会・人口統計体系（人口・世帯、自然環境、教育、労働などに関する統計データを収集・加工し、体系的に編成したもの）の中から都道府県別の主要な指標をとりまとめ収録しています。総務省統計局 HP で全文が公開されています。 <a href="https://www.stat.go.jp/data/shihyou/index.html">https://www.stat.go.jp/data/shihyou/index.html</a>		
統計要覧 / 日本政策投資銀行調査部編	OIC ライブラリー 4F 年鑑・白書・統計	330
経済、地域、社会インフラ、環境などに関する統計データがコンパクトにまとめて収録されています。その時々々の社会情勢や時代のニーズに合わせた統計データが収録されているのも特徴です。冊子は2022年版までで、2023年版からはDBJデータプラットフォームでデータを確認できます。 <a href="https://www.dbj.jp/investigate/dataplatform/">https://www.dbj.jp/investigate/dataplatform/</a>		

## 5 一次統計を入手する

### 5-1 総務省統計局 HP (<https://www.stat.go.jp/>)

統計局が実施している各種統計の調査結果が公表されています。また、『日本統計年鑑』などの総合統計書も全文を利用できます。（アクセス方法：オープンアクセスにつき、検索エンジンからアクセス可能）

- CHECK!**  
入手できる主な統計
- ・国勢調査
  - ・人口推計
  - ・家計調査
  - ・消費者物価指数
  - ・労働力調査
  - ・社会生活基本調査
  - ・経済センサス



イースタット  
5-2 e-Stat (<https://www.e-stat.go.jp/>)

日本政府の統計情報が集約されており、各府省が公表した調査のデータを入手することができます。  
(アクセス方法： オープンアクセスにつき、検索エンジンからアクセス可能)

**CHECK!**  
統計データの探し方  
①【分野】から探す  
⇒統計分野ごとに分類された中から探す  
②【組織】から探す  
⇒府省ごとに分類された中から探す  
③キーワード検索  
⇒e-Stat に収録された統計の中から探す

5-3 日経 NEEDS

日本経済新聞社が提供する企業や金融機関の財務・マクロ経済データ、地域統計データ等入手できます。  
(アクセス方法： 立命館大学図書館 HP>データベース>資料タイプ：統計>データベース名をクリック)

**CHECK!**  
日経 NEEDS は、オープンアクセスのデータベースではありません。  
自宅のPCで利用したい場合は、「VPN 接続」を設定しましょう。詳しくは RITSUMEIKAN IT サポートサイトを参照してください。